

VII 免許と資格等

1. 教員免許状（英語科）取得の要件

教職課程のカリキュラムは、教育職員免許法の規定に準拠し、武蔵野学院大学の教育の理念に基づいて編成されている。

中学校・高等学校教諭1種免許状（英語科）を取得するためには、まず卒業要件単位数を履修した上で、それぞれの免許状取得に必要な単位を修得しなければならない。さらに、所定の手続きを経て申請を行った学生に対し、卒業時に免許状が授与される。

尚、中学校教諭1種免許状を取得する者は、原則3年次に社会福祉施設等で5日間、特別支援学校で2日間、介護等の体験実習に参加しなければならない。

●教育実習を履修するには、次の条件を必要とする。

- (1) 「教科及び教科の指導法に関する科目」における既に修得した科目において、評価「B」以上の数が原則全体の2分の1以上であること。以下の科目の単位が修得済みであること。

英語科教育法I	2単位
---------	-----

- (2) 「教育の基礎的理解に関する科目」における以下の科目の単位が修得済みであること。

教職概論	2単位	教育課程総論	2単位
教育心理学	2単位	教育原理	2単位

- (3) 3年次に学内における「教育職員基礎学力試験」を受験し、これに合格していること。
(4) 原則としてCEFR B2程度の資格の取得を目標とすること。
(5) 教育実習校から「教育実習受入が可能である」旨の内諾を得ていること。
(6) 教育実習の諸手続（実習費等）が完了していること。

○基礎資格と最低修得単位数

教育職員免許法第5条、同法施行規則第1条、第2条及び第66条の6に規定されている教育職員免許状取得の基礎資格及び大学における最低修得単位数等は、次表に示すとおりである。

1種免許状を取得するには、(1) 学士の学位を有すること、(2) 次表の単位数を修得することの2点が必要である。

中学校教諭免許状を取得するためには、介護等の体験実習(7日間)が課せられる。

免許状の種類	基礎資格	大学における最低修得単位数等					
		文部科学省令で定める科目	教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目
中学校教諭1種免許状	学士の学位を有すること	8単位	28単位	10単位	10単位	7単位	4単位
免許状の種類	基礎資格	大学における最低修得単位数等					
		文部科学省令で定める科目	教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目
高等学校教諭1種免許状(英語)	学士の学位を有すること	8単位	24単位	10単位	8単位	5単位	12単位

2024年度以前の入学者

○文部科学省令で定める科目(教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)

免許法施行規則に定める科目及び単位数		左記に対応する開設授業科目					備考
科目	単位数	授業科目	配当年次	単位数		授業形態	
				必修	選択		
日本国憲法	2	現代社会論1(日本国憲法を含む)	1・2	2		講義	
体育	2	スポーツ1	1・2		1	実習	2単位 選択必修
		スポーツ2	2・3		1	実習	
		スポーツと健康	2・3		2	演習	
外国語コミュニケーション	2	基礎英語2	1		2	演習	1科目2単位 選択必修
		中国語I	1・2		2	演習	
		韓国語I	1・2		2	演習	
		フランス語I	1・2		2	演習	
情報機器の操作	2	情報処理入門	1・2	2		演習	

○教科及び教科の指導法に関する科目（英語科）

学部・学科等		科目区分	免許法施行規則に定める科目	左記に対応する開設授業科目				備考
学部	学科等			授業科目	配当年次	単位数 必修 選択	授業形態	
国際コミュニケーション学部	国際コミュニケーション学科 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・教科及び教科の指導法に関する科目 中 30単位 高 24単位	教科に関する専門的事項 教科及び教科の指導法に関する科目	英語学	英語学概論	2・3	2	講義	
			英語文学	英語文学	2・3	2	講義	
			英語コミュニケーション	English Reading & Writing 1	1	2	演習	
				English Reading & Writing 2	1	2	演習	
				English Listening & Speaking 1	1	2	演習	
				English Listening & Speaking 2	1	2	演習	
				Advanced English Reading & Writing 1	2	2	演習	
				Advanced English Reading & Writing 2	2	2	演習	
			基礎英語 1	1	2	演習		
			英語討論	3・4	2	演習		
異文化理解	異文化コミュニケーション	2・3	2	講義				
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	英語科教育法Ⅰ	2	2	演習	中1種免 全科目必修	
			英語科教育法Ⅱ	2	2	演習		
			英語科教育法Ⅲ	3	2	演習		
			英語科教育法Ⅳ	3	2	演習		

○大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				備考
学部	学科	科目区分	単位数	授業科目	配当年次	単位数 必修 選択	授業形態	
国際コミュニケーション学部	国際コミュニケーション学科 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・大学が独自に設定する科目 中 4単位 高 12単位	大学が独自に設定する科目	中 4	教育社会学	2・3	2	講義	※高1種免のみ
			高 12	国際コミュニケーション	1・2	2	講義	
				ボランティア	2・3	2	実習	
				道徳教育の指導法	2・3	2	講義	
				日本文化論 1	1・2	2	講義	
				日本社会論 1	1・2	2	講義	
	国際文化交流	1・2	2	講義				

○教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				備考
科目	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目	配当年次	単位数 必修 選択	授業形態	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	12	教育原理	1・2	2	講義	
	教職の意義及び教育の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	1・2	2	講義	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	3・4	2	講義	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	1・2	2	講義	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2・3	2	講義	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程総論	2	2	講義	
道徳、及び生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中13 高11	道徳教育の指導法	2・3	2	講義	※中1種免のみ
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	3	2	講義	
	特別活動の指導法		特別活動論	3	2	講義	
	教育の方法及び技術		教育方法(ICT活用を含む)	3	2	講義	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導論	3	2	講義	
	生徒指導の理論及び方法		教育相談	3	2	講義	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		進路指導	4	1	講義	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習Ⅰ	4	1	講義	中1種免必修
			教育実習Ⅱ	4	2	実習	
			教育実習Ⅲ	4	2	実習	
	学校体験活動						
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	4	2	演習	

2025年度以降の入学者

○文部科学省令で定める科目（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める規則）

免許法施行規則に定める科目及び単位数		左に対応する開設授業科目					備考
科目	単位数	授業科目	配当年次	単位数		授業形態	
				必修	選択		
日本国憲法	2	現代社会論1(日本国憲法を含む)	1・2	2		講義	
体育	2	スポーツと健康1	1・2		2	演習	1科目2単位 選択必修
		スポーツと健康2	2・3		2	演習	
外国語コミュニケーション	2	基礎英語2	1		2	演習	1科目2単位 選択必修
		中国語I	1・2		2	演習	
		韓国語I	1・2		2	演習	
		フランス語I	1・2		2	演習	
情報機器の操作	2	情報処理入門	1・2	2		演習	

○教科及び教科の指導法に関する科目（英語科）

学部・学科等		施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				備考		
学部	学科等	科目区分	各科目に含める必要事項	授業科目	配当年次	単位数				
						必修	選択			
国際コミュニケーション学部	国際コミュニケーション学科 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・教科及び教科の指導法に関する科目 中 28単位 高 24単位	教科に関する専門的事項 教科及び教科の指導法に関する科目	英語学	英語学概論	2・3	2		講義		
				英語文学	2・3	2		講義		
				英語コミュニケーション	English Reading & Writing 1	1	2		演習	
					English Reading & Writing 2	1	2		演習	
					English Listening & Speaking 1	1	2		演習	
					English Listening & Speaking 2	1	2		演習	
					Advanced English Reading & Writing 1	2・3	2		演習	
					Advanced English Reading & Writing 2	2・3	2		演習	
				異文化理解	基礎英語1	1	2		演習	
					英語討論	3・4	2		演習	
		異文化理解	異文化コミュニケーション	2・3	2		講義			
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目								
		各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	英語科教育法I	2	2		演習	中1種免 全科目必修		
		英語科教育法II	2	2		演習				
		英語科教育法III	3	2		演習				
		英語科教育法IV	3	2		演習				

○大学が独自に設定する科目

施行規則に定める科目区分等		施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				備考
学部	学科	科目区分	単位数	授業科目	配当年次	単位数 必修 選択	授業形態	
国際コミュニケーション学部	国際コミュニケーション学科 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・大学が独自に設定する科目 中 4単位 高 12単位	大学が独自に設定する科目	中 4 高 12	教育社会学	2・3	2	講義	※高1種免のみ
				国際コミュニケーション	1・2	2	講義	
				ボランティア	2・3	2	実習	
				道德教育の指導法	2・3	2	講義	
				日本文化論1	1・2	2	講義	
				日本社会論1	1・2	2	講義	
				国際文化交流	1・2	2	講義	

○教育の基礎的理解に関する科目等

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				備考
科目	各科目に含める必要事項	単位数	授業科目	配当年次	単位数 必修 選択	授業形態	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	12	教育原理	1・2	2	講義	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	1・2	2	講義	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	3・4	2	講義	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	1・2	2	講義	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2・3	2	講義	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程総論	2	2	講義	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法に関する科目	道徳の理論及び指導法	中13 高11	道德教育の指導法	2・3	2	講義	※中1種免のみ
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	3	2	講義	
	特別活動の指導法		特別活動論	3	2	講義	
	教育の方法及び技術		教育方法（ICT活用を含む）	3	2	講義	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			3	2	講義	
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導論	3	2	講義	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	3	2	講義	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	進路指導	4	1	講義			
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習Ⅰ	4	1	講義	中1種免必修
			教育実習Ⅱ	4	2	実習	
			教育実習Ⅲ	4	2	実習	
	学校体験活動						
教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	4	2	演習		